

大和地域包括医療センター移行説明会

10月9日・23日 15時30分～16時30分

1. 南魚沼市病院事業管理者あいさつ
2. 新体制の説明
 - ① 大和地域包括医療センター長
 - ② 外来
 - ③ ゆきぐに大和訪問看護ステーション
 - ④ ゆきぐに大和ホームケアステーション
 - ⑤ 地域医療連携室
 - ⑥ 薬剤科
3. 質問

大和地域包括医療センター移行説明会

ゆきぐに大和診療所

外来

令和6年10月9・23日

診療案内

標榜科(13科)

内科(呼吸器内科・腎臓内科・ペースメーカー外来)

脳神経内科・漢方内科・リハビリテーション科

外科・整形外科・皮膚科・リウマチ科

精神科(メモリークリニック・睡眠時無呼吸外来)

ペインクリニック内科・小児科・歯科・小児歯科

※診療科は、従来通りで変わりません。

※午後診療も行っています。

※胃カメラ・大腸カメラは、大和診療所で予約受付。検査は市民病院で。大和診療所で結果説明。

診療体制の変更

1.診療時間:従来は、月・土曜日 午前診療
火～金曜日1日診療

11月以降:月曜日1日診療(第3月曜日休み)

火～金曜日1日診療、土曜日午前診療

2.入院が必要な場合は、市民病院へ

訪問診療

		月	火	木	金
訪問診療	在宅		仲先生	小林先生 竹内先生	
	施設	雪椿の里 小林先生	八色園 小林先生	雪椿の里 仲先生	八色園 仲先生
		魚沼荘 仲先生			
往診		体調の変化によっては臨時の往診を行います			
出張診療 <small>(市民病院：令和6年7月にへき地医療拠点病院として指定)</small>				後山・辻又地区 第2・4週 仲先生 <small>(市民病院医師として)</small>	



訪問診療利用者の 24時間連絡体制

- **土曜日午後、祝休日、診療時間外は、**
主治医、当番医、または看護師が対応
します。

看護師による療養指導

- 糖尿病生活指導
- フットケア
- 自己血糖測定器・インスリン手技指導

看護師が生活全般で、不安なこと心配なことを聴きながら、指導を行います。

薬剤師と協力し、お薬相談も行います。

地域の皆さまへ

- ・市民病院の医師・看護師と情報共有を図り、スムーズに受診、入院、退院ができるように支援していきます。

これからも患者さまに寄り添い、声に耳を傾けます。
不安なことや困ったこと、心配事があれば、
遠慮せず相談してください。



心配なことはいつでもご相談ください



ゆきぐに大和 訪問看護ステーション

令和6年10月9日

令和6年10月23日

戸田和郁子

令和6年4月1日 開設しました

○看護師	8名	
○リハビリ	3名	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
○事務	1名	

11月からは
24時間対応可
能となります



南魚沼市と

魚沼市小出地域を訪問しています

★多くの方にご利用して頂いています★



訪問看護とは？

ご自宅に伺い、体調管理をはじめとした
療養生活をお手伝いします

訪問する職員は
看護師 と **リハビリ**です

訪問看護はどんなことをするのか？

- 体調管理、体調の変化についての相談
- 体調変化に対する対応や
かかりつけ医師へ連絡など
- 管の管理・呼吸器など医療機器の管理
- 床ずれや傷の手当て など



訪問看護はどんなことをするのか？

- 生活の援助や相談（着替え・入浴・清拭など）
- 介護の方法や困りごとの相談
- リハビリ訪問では生活の中でのリハビリを行う
- 言語聴覚士の訪問では、

飲み込み訓練や食事方法のアドバイス



訪問看護の実際 ～自宅での看取り～

90歳代

ご本人の願いは「最後まで自宅で過ごしたい」
家族は介護経験がなく不安がありました



週3日の訪問看護利用と電話で体調を確認
自宅で最期まで家族と過ごすことができました



訪問看護の実際 ～生活に合わせてたりハビリ～

80歳代 （夫婦2人暮らし）

骨折して入院リハビリ

退院後に自宅で元の生活できるか心配



週1回訪問看護師が体調確認

週1回訪問リハビリで生活の中で動き方を練習

現在は自宅入浴や家事も可能となりました



訪問看護の実際 ～短期の利用も可能～

90歳代 入院し治療が終了

体調を崩しやすく自宅介護が難しく施設入所となりました
ご本人は少しでも自宅で過ごしたい希望



施設入所の数日前に退院

退院日から入所まで訪問看護が毎日体調の確認
家族も一緒に介護を行い、自宅で過ごせました



これからの ゆきぐに大和訪問看護ステーション

1 1月からは24時間対応となり
利用されている方は電話相談や訪問が可能です

退院後も
家でリハビリできるかな



住み慣れた家で
暮らしたい



ゆきぐに大和訪問看護ステーション

大和地域包括医療センター正面玄関を
入って右側にステーションがあります

〈営業日〉

月曜日～金曜日 8:30～17:15

土曜日 8:30～12:30

〈休日〉

日曜日・祝日・第3月曜日・年末年始

**いつでも
ご相談くだ
さい**

居宅介護支援事業所

ゆきぐに大和

ホームケアステーション

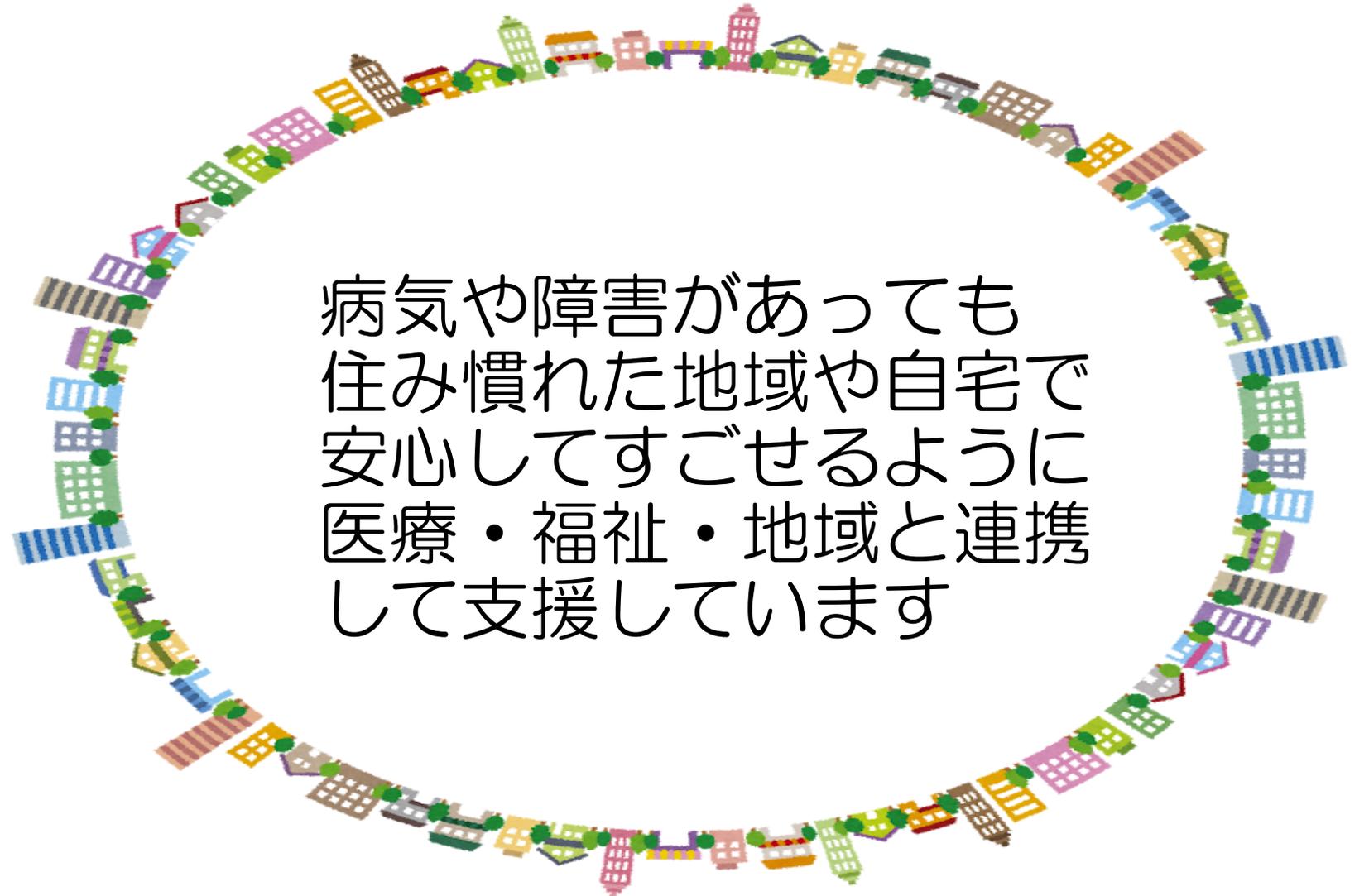


介護支援専門員 4名

中澤	ちづる
富永	直美
藤塚	久美
貝瀬	幸子

事務員 1名

志太	純子
----	----



病気や障害があっても
住み慣れた地域や自宅で
安心してすごせるように
医療・福祉・地域と連携
して支援しています

- 介護保険の申請に関わる事や介護についての相談を受けています
- 要介護認定を受けた方が介護サービスを受けられるように支援致します
- 介護支援専門員（ケアマネージャー）がご本人や家族と相談しそれぞれの意向を確認したうえで適切な介護サービスを紹介したり計画を立てます

- 市から委託を受けて介護予防の計画を立てたり
要介護認定更新調査を行っています
- 入院先や入所先に出向き、今後の在宅等でのサービスをどのようにしていくか支援します
- ご自宅に伺って、
お困りごとなどが無いか確認していきます



ゆきぐに大和
訪問看護ステーション



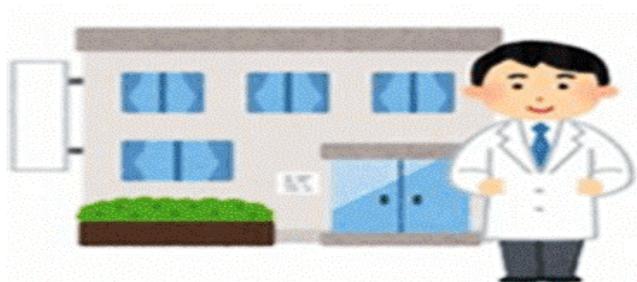
介護サービス事業所



ホームケアステーション



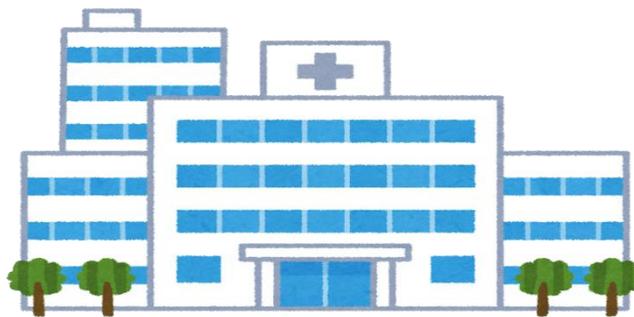
行政



大和地域包括医療センター

地域医療連携室

認知症疾患医療センター



各医療機関

利用者さんの状態や
ご希望を考慮して
ひとつひとつ
丁寧に相談しながら
ケアプランを作成していきます



今後とも
利用者のご家族が安心して
在宅医療・介護ができるように
地域資源の一つとして
地域住民の「生きる」を支え続けていきたいと
思います



居宅介護支援事業所 ゆきぐに大和ホームケアステーション



大和地域包括医療センター内

地域医療連携室



地域医療連携室

11/1以降も大和地域包括医療センター内に

地域医療連携室 存続

看護師
社会福祉士
事務員

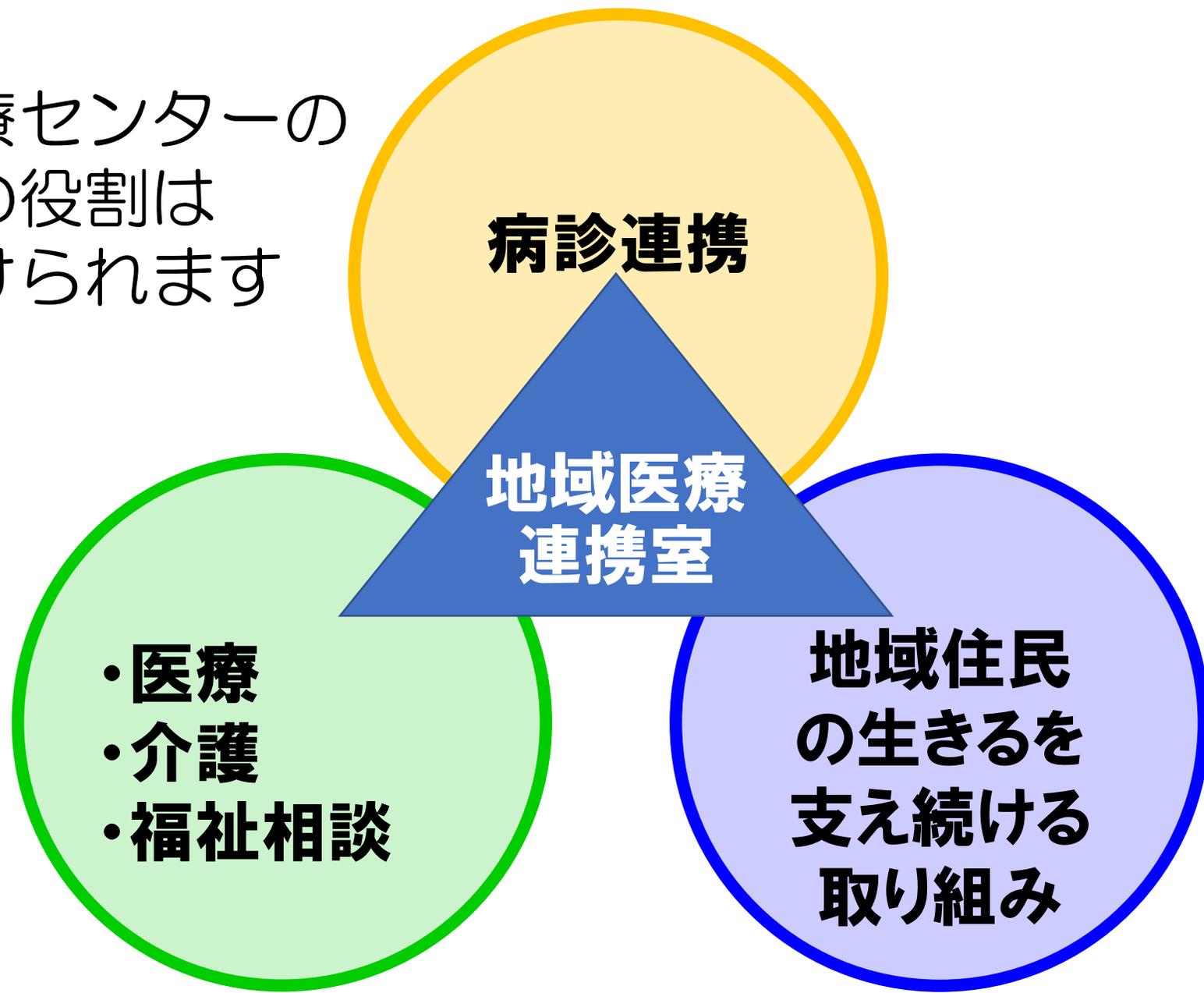
計4名

今後は南魚沼市民病院の
地域医療連携室のスタッフと
これまで以上に情報交換や
情報共有を行います

お互いの地域医療連携室が一体となって

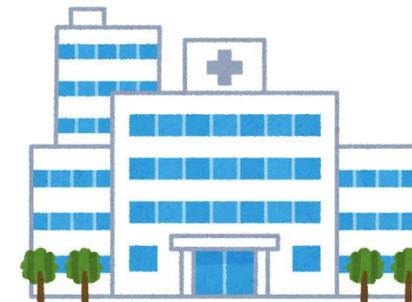
地域住民の「生きる」を支え続ける

大和地域包括医療センターの
地域医療連携室の役割は
大きく3つに分けられます



病診連携

- 他院への紹介、逆紹介
→ 外来機能は現状維持のため継続
- 市民病院への入院調整
→ 両院が連携（調整）して対応



医療・介護・福祉相談

- 外来受診、入院相談、ケアマネジャーからの相談
- 障害支援、生活困窮、難病等に対する相談
- 介護保険申請の説明、主治医意見書の問診等

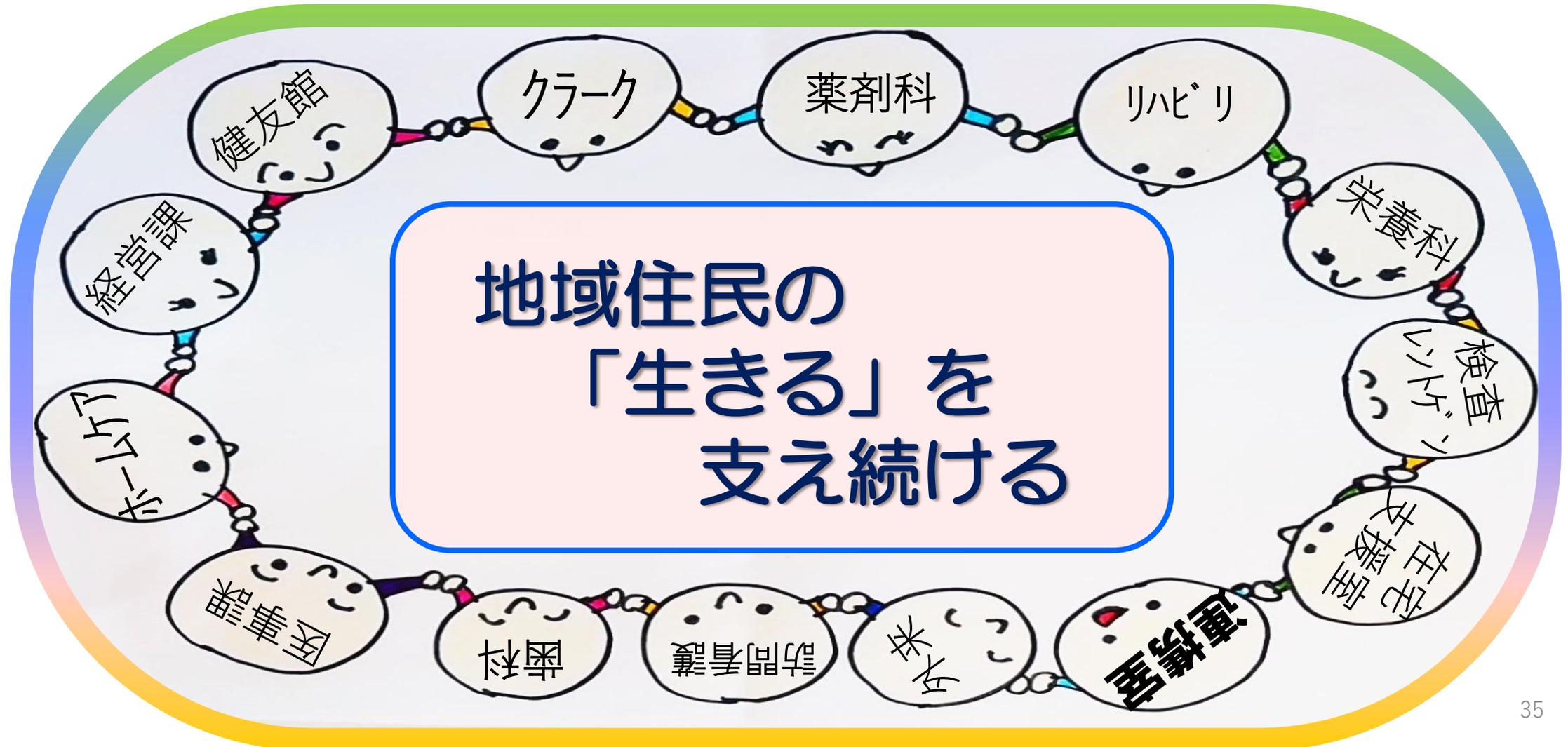


地域住民の生きるを支え続ける取り組み

新たに「**出向く地域医療連携室**」を目指します

- 大和地域住民の医療・介護・福祉相談窓口
（医療と介護との外来～入院・退院時の連携の充実）
- 行政（主に大和地域包括支援センター）と協働
- 大和地域（大和診療所かかりつけ）の
市民病院入院患者の退院支援

ご清聴ありがとうございました



ゆきぐに大和診療所 での薬剤師



薬剤科 種村 佳弘

薬局の窓口を 外来の場に移動します！



- 薬剤師がより患者さんに近くなるように
- お薬の処方がよりスムーズできるように

薬剤師が外来に常駐 することによって



- 大腸カメラの検査薬剤や血糖測定資材、消毒綿などを外来で直接お渡しできます。
- 調剤薬局からの問い合わせを薬剤師が直接受けて対応することによりスムーズな調剤、待ち時間の少ない調剤ができます。

⇒今まで以上に、よりスムーズな受診ができます

今までは薬剤師は入院患者さん を中心に関わってきました

- 入院してきた患者さんのお薬の確認
- アレルギーがないか
- お薬で副作用を起こしたことがないか

など



⇒入院中に安全に適切に
治療が行われるように努めてきました

お薬の話を聞いてきた中で



- 痛み止めもらっているけど全然飲んでない、いっぱい余っている
- 血圧の薬を飲むと調子が悪くなるの、飲んでないけど先生には怒られそうと言ってない
- このお薬は大きくて飲みづらい
- 粉薬は嫌いなの

など…



⇒**外来の先生の前では言いつらなかった**

聞きたいことがあるけど忙しそうで聞けなかった

新たな試みとして

「まちの保健室」 お薬なんでも相談コーナー



**診察ブースに「まちの保健室」
を掲げ、お薬のことをなんでも
気軽に聞ける場を設けます！**



「まちの保健室」 お薬なんでも相談コーナー

**診察前、診察後、診察日以外でも
いつでも、なんでも聞いてください！**

**新しい診療所ではいろいろなスタッフ
と連携し、新しい地域医療のために
私たち薬剤師も頑張ります**



よろしくお願いいたします